

FAQ

<<よくある質問にお答えします>>

●公務員試験はいつ頃ありますか。

大学生・大卒者が受験する試験の多くは、**5～7月に1次試験が実施されます**。7～8月に2次試験が行われ、8月～9月上旬に最終合格発表があります。通常は翌年4月の採用となりますが、既卒者の場合10月、11月採用もあります。また、市役所試験の多くは9月に1次試験が実施されます。

●勉強はいつ頃からはじめればいいですか。

ゆとりをもって上位で合格するためには、**1年くらい期間をかけてじっくり学習するのがベストです**。ただ、最低4～5ヵ月の集中学習で間に合わせることも可能です。

チャンスが広がります！

2012年度から国家公務員試験・総合職（これまでのI種）は、大学3年の秋と4年の春の2回受験することが可能になりました。2回のチャンスを生かすためには大学2年生のうちから準備を始めるのがベストです。

●民間か公務員か迷っています。

民間の就職活動と公務員試験は**両立が可能です**。実際に喜治塾には、旅行代理店や放送局、保険会社などの人気企業の内定をもらいつつ公務員試験に合格した人が何人もいます。公務員試験の学習を早めに開始することで、試験直前期にゆとりができ、民間企業への就職活動が可能になるのです。

●大学2年生から勉強をはじめるのは早すぎますか。

早すぎるということはありません。最近の公務員試験は、専門試験ではあまり差がつかず、教養試験や論文・面接が非常に大切になっています。数学や英語、文章を書く力など基礎学力が不足していると感じている人は特に早めにスタートを切ることをお勧めします。

喜治塾の「2年合格コース」は、1年目に民法または経済と数的推理を学習し、2年目はその他の科目と演習を履修し、確実な力を身につけます。

●既卒だと不利ですか。

公務員試験は、**受験できる年齢の枠に入っていれば、その中で有利不利はありません**。むしろ就職や地域活動

などの経験がプラスに評価されます。また、最近は受験年齢の上限を引き上げる傾向にあり、多種多様な人材を求めています。多くの方が受験する国家公務員（一般職）試験は、29歳まで受験でき、ラストチャンスで受験をした喜治塾の塾生も見事志望先から内定を得ています。

●転職を考えていますが、仕事をやめないと合格は無理ですか。

勉強だけに集中できればベストですが、そうはできない方のほうが多いでしょう。**仕事との両立は大変ですが、受験する試験を絞り、学習する科目を少なくするなどの対策がとれますので、まずご相談ください**。また、受講に関しては、18時30分からの講義に出席できない場合は、土日に講義DVDをまとめて見るなどの振り替えが可能です。

●喜治塾での受講を考えていますが曜日の都合が合いません。

ご覧いただいているスケジュール表で時間が合わない曜日などがある場合、他のクラスの講義と組み合わせて受講することも可能です（要相談）。また、DVDフォローが無料なので、欠席しても安心して受講を進めていくことができます。**具体的な条件を教えてください、あなた用の受講プランを組み立てます**。

●合格保証制度って何ですか。

がんばっている人を支援するための制度で、合格するまで、受講料の追加なしに塾の施設・講義を利用していただけます。万が一、受験の年に志望先に合格できなかった場合、翌年の受験に向けた新たな講義を無料で受講できます（当制度を利用するためには、8割以上の講義出席が要件となります）。喜治塾では、あなたが合格するまで、追加料金はありません。

ガイダンス・受講相談にご参加いただいた方にのみ
「数的推理 克服法」
DVDを差し上げます。

ガイダンス日程はHP
www.kijijuku.comにて

